

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Rotary International District 2780
2024 - 2025

2024-2025年度ガバナー 佐々木 辰郎

RID2780地区テーマ

ロータリーのマジックを行動で示そう!



藤沢駅北口サンパール広場の真ん中で市民の生活を見守る時計塔。
2019年6月15日 第3グループの8クラブによって寄贈されました。

クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2024～25年度ガバナー

佐々木 辰郎

(大和田園RC)



『地域社会の経済発展にロータリーはどの様に寄与できるか?』

私共ロータリアンが地域社会より享受している恩恵に対し、少しばかりでもお返しをする事を私達が考えなければいけない事の一つであると思えます。

その地域社会の現状について考えてみたいと思います。

まずは、県内の経済状況の現状についての報告を考えてみましょう。

神奈川県経済情勢報告書によれば、県内状況は総括的には穏やかに回復しつつあるとの報告があります。そして先行きについての報告は、雇用・所得環境が持ち直す中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されているとの事です。

ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行きの懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている事が考えられます。

また一方で、神奈川県では全国で一、二を争うスピードで高齢化が進む超高齢社会が到来しており、医療や介護などの現在の社会システムが通用しなくなることが考えられます。

我々ロータリーの中にもこの高齢化が進行している事は自明の理になっており、今、若いロータリアンのプログラムを多く考えており、そして彼らを迎え入れる体制をここ何年もRIは真剣に取り組んでいる所です。

この件につきましては、次の機会に考えてみたいと思います。

今回は、我々ロータリアンの根幹である職業倫理を追求し、恩恵を受けている地域社会に何らか

の形で報いる気持ちを持ち、その実践を行うことが我々の活動の一つと考えております。

そしてその事を今月の地域社会の経済発展月間に考えてみましょう！

ロータリアンには、多くの職業の方が存在する事は皆様のご承知の事です。

そして各ゾーンにて各々の職業を活用した活動が不足している様に感じます。

現状、われわれの活動が地域社会、特に行政に対し我々の職業をベースにした話し合いの場や役に立つべき視点でのコンタクトが少ないように感じております。

今年度は積極的に行政の方々と多くの会議を行い、我々ロータリアンの職業上での行為が行政、地域社会に少しでも役に立つ行動を行うことを奨励したいと思います。

自分達の地域での地域活性化とは、その地域の特性を活かしながら持続可能な地域社会を創り上げる事と考えます。

地域活性化の活動は各地域における人口減少や少子高齢化の対策として、様々な地域で求められています。

地域活性化につながる事業には様々な種類や方式があり、その地域に存在する資源を有効活用することが、地域活性化を成功に導くための大切な要素だと思えます。

我々ロータリアンとして自分たちの職業を活用し、行政とのリンクを強め、自分自身の地域活性化の為、今一度考えてみましょう。そして活動致しましょう。

『米山奨学セミナー/カウンセラー研修会を終えて』



地区米山委員会

副委員長 戸張 雅仁

(鎌倉大船RC)

2024～2025年度第2780地区米山委員会にて、8月24日に米山奨学セミナー/カウンセラー研修会が催されました。地区委員会10名、地区来賓4名、よねやま親善大使イメン・ジェブリ様、各グループガバナー補佐5名、各クラブ米山委員長29名、カウンセラー14名、計63名が参加されました。

後藤定毅バスターガバナーによる開会宣言、そして佐々木ガバナー挨拶、齋藤米山委員長の挨拶と続きました。「現在の米山奨学会の現況」と銘打ち、米山記念奨学会相澤光春副理事長が30分スピーチをしていただきました。私ども地区米山委員会のご理解と、今後の活動方針についてのお願いがありました。

具体的な制度の説明に関しては、以下のような項目の説明が行われました。

今回は各クラブ米山委員長がご出席くださっていることもあり、米山記念奨学事業はどのようなものなのか、丁寧にご説明くださいました。近來よくご意見されます米山記念奨学事業に対するご意見については次のようなお話をされておりました。

近來よくご意見されます米山記念奨学事業は、終戦間もなく始まった当初より、時代背景が変化してきている。よって対象を外国人ではなく、日本人を対象にしては？との問いです。それでは米山記念奨学事業の根本から趣旨が変わってきってしまう。米山記念奨学事業の趣旨は、優秀な人材を米山奨学生とする事で「日本の架け橋」となる。

その思いに時代が移り変わろうとも、継続していく事業であります。出席者の皆様におかれましては感銘をうけていたように思います。

続いてよねやま親善大使「イメン・ジェブリ」様の講演が行われました。

北アフリカ「チュニジア共和国」出身、日本に興味を持ったのは、日本アニメを観てから。幼い頃に家族を助けたい思いから医療に携わる仕事がしたい

との事でその思いから日本に来日し、米山奨学生としてその夢を叶えることが出来たとの事です。また来日前に御尊父様を亡くし、憔悴している中でカウンセラーと出会い、父親代わりの役目を果たしてくれたこと。このような経験を全国のロータリアン始め奨学生・学友の皆様伝えていきたいと「よねやま親善大使」に応募したそうです。

続けて戸張米山副委員長より、「米山寄付推進について」説明いたしました。

2022～2023年度と2023～2024年度の寄付金一覧表を出席者に配布し、前年度は普通寄付、特別寄付併せて100万程不足している。この状況では合格する奨学生が減ってしまう。

相澤副理事長とイメン・ジェブリ様の講演をよくご理解し、各クラブに持ち帰って更なる寄付をお願い申し上げました。

休憩を挟み、「世話クラブとカウンセラーの役割について」古谷賢一郎委員が説明されました。地区で作成されたパワーポイントを基に、丁寧に説明されました。

続いて「危機管理とハラスメントについて」齋藤米山委員長から同じくパワーポイントを使って説明されました。その中で何故「ボランティア誓約書」を必要とされるのか。地区の考え方を丁寧に説明されました。

最後に「カウンセラー体験談」を根本敏子委員がカウンセラーを引き受けたあらしや実体験をお話くださいました。

閉会のご挨拶を兼ねて松下孝ガバナーエレクトがご挨拶。松下エレクトもカウンセラーを以前引き受けた事があり、その奨学生は学友となられて数年のうちに連絡が途絶えてしまった。カウンセラーだけのお世話だけでなく、もっとクラブ全体で奨学生を向き合えば良かったと仰ってくださいました。



CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
米山奨学セミナー/カウンセラー研修会を終えて	3

第3グループ・クラブ紹介	6
新会員紹介 他	9

藤沢ロータリークラブ

会長 吉野 貴美

藤沢ロータリークラブは昨年創立70周年を迎えました。この大きな行事にメンバーの一層深い絆が出来た様に思います。NEXT10ビジョン「楽しもう、奉仕と親睦」を掲げ既にスタートしております。今年度は「繋ぐ、繋げる」と題し各委員長が奉仕活動に、親睦に尽力して頂いております。

ここ藤沢市が将来、バスケットが強く盛んな地域になる事を願い、ミニバスケットボールの支援「藤沢ロータリークラブ杯」を始めました。今年は2年目のサポートです。未来が楽しみです。また、クラブの特徴でも有ります銀行、証券会社、企業の支店様の在籍が多く、「家族で学ぶ金融投資セミナー」も好評で、今年度もバージョンアップしたセミナーを開催予定です。幼少期からお金を学ぶ関心が広がりがつつ有ります。海外への奉仕活動ではカンボジアの歯科検診が有ります。これは以前より引き継がれて大切にしているものです。創立30周年を機に先輩方が残してくださった、秋葉台体育館の「ロータリーの森」の整備、造成を昨年致しましたので、市民の方の癒しの場所になれば嬉しく思います。お越しの際は是非、お立ち寄りください。RIのテーマ「ザ マジック オブ ロータリー」昨年私たちはすでにマジックをかけました！一年の夢に終わらぬ様今年度も確実に行動して「繋げて」参ります。



ロータリーの森記念植樹



カンボジア医療奉仕



ポリオ募金活動



藤沢RCクラブ杯

藤沢西ロータリークラブ

会長 小澤 一成

藤沢西ロータリークラブは、本年度創立60周年を迎えます。60周年を迎えるにあたり、記念事業、記念式典の開催、そして今後の藤沢西ロータリークラブの方向性を定めるべく藤沢西ロータリークラブビジョンの策定。この3本の柱で活動しております。

記念事業では、創立40周年記念事業として、2006年から2010までに藤沢市引地川親水公園に河津桜を100本植樹しました。しかし20年の際月により、十数本枯れてしまいましたので、本年60周年記念事業として、100本まで戻す再整備事業を開催致します。

記念式典は、当クラブに携わって頂いたすべての方々に感謝の気持ちを込めて「感謝」をテーマに式典を開催致します。その中でクラブビジョンを発表致します。この機会を効果的にメンバーと活用し、楽しいクラブを築いて行きたいと思っております。



クラブ紹介

第3グループ

藤沢東ロータリークラブ

会長 石川麻央

藤沢東ロータリークラブは、昭和51年に設立され、次年度に50周年を迎えるクラブです。

当クラブは地域社会とのつながりを深める一環として、地元の学校と協力しながら「花壇の植え替えプロジェクト」を実施しています。このプロジェクトでは、学校の生徒たちと共に、季節ごとに花壇を植え替え、美しい花を通じて地域に彩りを添えています。

生徒たちにとっては、自然と触れ合いながら環境保護や地域への貢献を学ぶ貴重な機会となっており、また、世代を超えた交流を育む場にもなっています。このような活動を通じて、地域との絆を深め、クラブメンバーが率先して、持続可能な社会を目指し行動しています。

藤沢東ロータリークラブは、地域の未来を支えるために活動を続け、地元の学校との協力をさらに強化して、ロータリーのマジックを実現していきたいと考えています。



藤沢北西ロータリークラブ

会長 府中 洋

当クラブは、今年度で49年目を迎えました。現在会員は13名+名誉会員1名と少人数ですが、継続的に奉仕活動と国際親善を行っています。昨年度は、姉妹クラブの台湾新竹南區ロータリークラブの創立40周年記念式典に招待され、たくさんのおもてなしを受けました。9月に仕事で来日した新竹南區ロータリークラブの会員が会いに来てくれました。来年度は我々の番です。

また、3年連続して米山奨学生を預かっています。どなたも大変優秀で、昨年度の奨学生はIMでプレゼンも引き受けてくれました。今年の奨学生は美大生で、彼女の絵を購入した会員は素敵なお知らせがありました。

ロータリークラブの理念である国際理解、親善、平和の推進において、国際親善を通じてたくさんのマジックを受け取っているように感じています。これからも、国際親善を通じて多くのマジックを起こしていきます。



藤沢南ロータリークラブ

会長 入澤 淑江

藤沢南ロータリークラブは、豊かな自然に囲まれた3500坪の庭園と美しい数寄屋造りの日本家屋の料亭「隠れ里車屋」で例会を開催しています。来年で45周年を迎え、4名のチャーターメンバーが在籍する歴史あるクラブです。昨年には「藤沢南ディスカバーロータリー衛星クラブ」を設立し、会員数は70名を超える大所帯となりました。会員は40代から90代まで幅広く、女性メンバーは全体の2割を占め、バランスの良い体制と仲の良さが特徴です。



長年にわたり、地域サッカーチームや剣道大会、五行歌の支援など、継続的な奉仕活動を行っています。今年も、青少年奉仕活動の一環として第3回目となる「海の家に絵を描こう」という補助金事業を7月に開催し、8月には夏祭り会場で子供食堂も実施しました。今後は、子供食堂への食器棚の寄付や海外支援も計画しています。また、会員向けにはバス旅行やクリスマス家族例会、箱根1泊例会、数回の夜間例会など、家族を含めた親睦活動も予定しています。

藤沢南ロータリークラブは、これからも地域社会への奉仕と、会員同士の絆を大切にしながら、さらなる発展を目指してまいります。



ふじさわ湘南ロータリークラブ

会長 布施 洋平

ふじさわ湘南ロータリークラブは現在会員数36名のクラブです。

その中で当クラブの特色をいくつか上げさせていただきますと、まずは所属会員の平均年齢が若いことが特色の一つになっています。働き盛りの会員が多い中でも入会が可能になっている理由の一つが、通常例会を夜間に実施していることが大きいと考えています。

また例会後には仲間同士で酒席を共にする機会も多く、コミュニケーションが取りやすく何でも忌憚なく意見を交わす風土が存在しています。

また奉仕事業に熱心に取り組んでいることも当クラブの特色の一つであります。クラブでは3大奉仕事業として年間に、「新倉杯サッカー大会の開催」「藤沢国際交流フェスティバルの主催」「白百合ベビーホーム遠足支援事業」を実施しております。

今年度は加えてIMの主幹クラブも担っており、益々ふじさわ湘南ロータリークラブが一枚岩となるために事業に皆で精力的に取り組みたいです！



かながわ湘南ロータリークラブ

会長 高木直之

2004年、日本初の新世代クラブとして、GSE、国際親善奨学金、青少年交換のOB/OG 23名で誕生した当クラブも、20周年を迎えます。8月20日には、メキシコからの青少年交換学生ハビエル君が来日。カウンセラーの望月会員と青少年奉仕委員長の下里会員が早朝の成田で出迎えてくれました。望月会員の自宅へ向かう車中では、時差にもめげず話が弾み、「賢くて話が尽きない」と下里会員。どんな Magic of Rotary が起きるのか楽しみにです。20周年もう一つの奉仕事業は、マダガスカルでの養鶏支援。現地で活動するAMDA社会開発機構と共に、養鶏を通じて現地の人々の家計を改善し、子供たちに栄養をつけてもらうプロジェクトで、発達障害児をかかえる100世帯が対象です。作曲家・ピアニスト・オペラ歌手と、音楽家の多い当クラブでは、2度の音楽例会と、聖園子供の家に寄贈したピアノを使ったコンサートを、2003年に続いて計画中です。



ハビエルくん到着



聖園コンサート

アークス湘南ロータリークラブ

会長 原 いづみ

2015年3月に第2780地区初のEクラブ、「かながわ2780ロータリーEクラブ」として創立された当クラブは今年度10周年を迎えます。「若きロータリアンの育成」と「若きロータリアンの活躍」をテーマに幅広い年齢層、広範囲にわたる活動のフィールドにおいて活動しています。その後、2016年の規定審議会においてEクラブは従来型クラブとの区別がなくなり、ロータリーの組織規定からEクラブに関する文言が削除されたことを機に名称変更の検討がなされ、2019-2020年度より名称を変更、現在の「アークス湘南ロータリークラブ」となりました。

名称は変わりましたが、Eクラブのスタイルを維持している当クラブは、例会をオンラインで開くことを除けば基本的に他の従来型クラブと変わりません。RIの指針と手続きに従いながら奉仕活動を行い、ロータリー財団を支援し、会員同士の親睦を大切にしています。近年では会員数の減少によりクラブ運営や活動面では難しいことも多々ありますが、それでもSDGsへの取り組みの一つとして、「お米プロジェクト」と称したB級米を活用しての奉仕プロ事業を継続して実施しており、今年度も実施予定です。インターネットへ接続できる環境があれば1週間24時間いつでも自分の都合に合わせて例会に出席できる当クラブの例会、ぜひメイクアップで"参加"してみてください。



イノベーションゲートウェイ湘南ロータリークラブ

会長 石井 幸佑

当クラブの現会員数は39名です。当クラブの大きな特徴は、「まちづくり」と「イノベーション」という、クラブビジョンを持っていることです。当ビジョンを具現化していく3か年計画を策定しまして、その初年度となる本年度は、クラブメンバーのユニークな能力を掛け合わせることでロータリーの重要な概念である職業奉仕の機会を創出し、たくさんの地域貢献を行っていきます。そのためにはメンバーがお互いを良く知ることが大切と考えています。そのため今年度のテーマは「交流」としました。「交流」を深めるための例会運営、システム活用、奉仕事業の実施をしていきたいと思ひます。

今期は各委員会を組成し、組織的にクラブ運営を行いながら、メンバーの積極的な関与を促していこうと考えています。また対面例会を原則とすることで、メンバー同士の深い相互理解と、より多くの情報の伝達できるようにいたします。



かながわDEIロータリークラブ

会長 神谷 一博

当クラブは2022年6月6日にRIから認証を受け早いもので2年数か月が経ちました。なお地域限界がないクラブとして神奈川県を中心にクラブ会員を擁しておりまして現在会員数は、23名になっております。クラブの「DEI」の意味合いですがご存じ、D=Diversity 多様性 E=equity 公平性 I=Inclusion 包括性・お互いを認め尊重する、以上の事を合言葉にしているクラブであります。

写真は5月3日憲法記念日に児童養護施設の方達もお呼びいたしまして「タケノコ&餅つき会」を催した時のスナップです。当日は天候に恵まれまして賑やかに会を運営できました、また地区の方達も多数応援しに来ていただきましたこと、誠にありがとうございました。

今後の私ども「かながわDEIロータリークラブ」の活動をどうか温かい目で見守っていただけますようお願い申し上げます。



新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



しらきき いさお
白崎 功
①相模原中
②2024. 04. 02
③医療機器の開発、製造販売
④藤本 恵介、
丸子 勝基



あべ たかあき
安部 高晃
①ふじさわ湘南
②2024. 07. 01
③建設業
④松下 力



かわすみ ひろし
河澄 博
①平塚北
②2024. 07. 16
③建築業
④真壁 佐一



いしがき なおや
石垣 直也
①鎌倉
②2024. 07. 23
③インターネット関連事業
④中込 仁志、
長谷川 貴哉



せき ゆうじ
関 裕次
①相模原南
②2024. 08. 01
③住宅整理
④中村 好孝、
小林 大二郎



ひぐち きくお
樋口 菊雄
①かながわDEI
②2024. 08. 02
③人事コンサルタント
④神谷 一博



あずま いくよ
東 幾世
①かながわDEI
②2024. 08. 23
③関内ホール館長
④神谷 一博



じんぼ ゆきお
神保 幸雄
①小田原城北
②2024. 08. 27
③建設事業
④荒木 実、
一寸木 芳行



いとう きよあき
伊藤 清明
①相模原南
②2024. 08. 27
③幼稚園
④小林 大二郎、
小野田 勝宏



さの こういちろう
佐野 浩一郎
①鎌倉
②2024. 09. 03
③銀行
④久保田 英男



わたなべ ゆうすけ
渡邊 裕介
①箱根
②2024. 09. 03
③ホテル業
④瀬戸 弘之、
井島 章博



ファミティヴァン アン
①三浦
②2024. 09. 05
③主婦
④奥山 浩司



あくたがわりょう
芥川 良
①相模原南
②2024. 09. 09
③保険
④中村 好孝、
小林 大二郎



はまの わ ゆうや
濱野和 裕也
①小田原城北
②2024. 09. 10
③建設付帯業
④加藤 長治



いまみや ゆうき
今宮 祐貴
①相模原ニューシティ
②2024. 09. 19
③時計・宝飾品商
④小峰 望



●事務局交代のお知らせ●

・三浦ロータリークラブ

10月より、
新事務局 屋代 聡子
出勤日時・メールアドレスの
変更はございません。

●事務所移転、例会場変更のお知らせ●

・茅ヶ崎湘南ロータリークラブ
10月1日より
事務所新住所：
〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町13-29
茅ヶ崎商工会議所 3F
電話・FAX：変更なし
新例会場：茅ヶ崎商工会議所4F大会議室

訃報
ご冥福をお祈り致します



たなべ じょうち
田辺 穰知
(イノベーションゲートウェイ湘南)
2024年6月14日逝去
(享年53歳)
2020. 12入会
チャーターメンバー

